

医師の日常業務について

皆さまに当院の医師についてより一層のご理解をいただくため、各医師の日常業務をシリーズで紹介してまいります。

進藤 徳久 先生（脳神経外科）の一週間

当院脳神経外科では、脊椎脊髄疾患を診療しています。皆様、ご存じでしょうか。

月・火・水・金曜の午前中は外来診療を行っています。脳神経外科医であると同時に脊椎脊髄外科専門医であるため、脊椎脊髄疾患の患者様についても診察を行っています。

もちろん、脳卒中・頭部外傷・認知症・てんかんなどの一般的な脳神経外科疾患も診療しており、高松・丸亀に行かなくても、綾歌地区の皆様が一般的な脳疾患・脊椎脊髄疾患の治療が受けられるように積極的な受け入れを行っています。

水曜日の午後は、予約での外来診療としています。

月・火・金の午後は、通常の外來予約がとれなかった方や午後でない診察に来られない方のための外来枠とし、救急診療・入院患者様の病状説明・カンファレンスなどを行う時間としています。

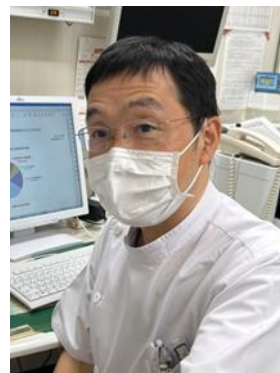
木曜日は手術日です。当院で対応可能な脳神経外科疾患や脊椎疾患の手術を行っています。

専用顕微鏡を用いて、頚椎・腰椎手術を行います。顕微鏡を用いた手術は、肉眼やルーペ手術よりも繊細な手術が可能です。視認倍率を術中に変更可能なため、内視鏡より術中誤認リスクが軽減されます。手術を受けられた患者様の多くは、症状改善が得られており、今後も地域の皆様のお役に立ちたいと考えています。

脳卒中やてんかん、認知症、頚椎・腰椎疾患を患い、当院受診された患者様に対しては、入院や手術が終了した後も、外来フォローをすることで患者様のよりどころになれるようにしています。

これまで培った経験を診療に生かし、皆様に喜んで頂けるのが、私のやりがい・喜びでもあります。

混雑して診察待ち時間が長くなってしまふことがあると思いますが、ご理解頂ければ幸いです。



大倉 磯治 先生（産婦人科）の一週間

月曜日：午前中は一般外来と人間ドック健診を担当しています。滝宮周辺には産婦人科診療を行っている医療施設は当院しかないため、近隣の医療機関からの産婦人科紹介や産婦人科疾患が疑われる救急患者にも対応しています。午後は翌日火曜日に手術予定の患者様が入院してこられるので、術前患者様への対応や、病棟や手術のスタッフへの術前術後の指示等を行っています。

火曜日：午前中は月曜日と同様に外来診療と人間ドック健診を行い、午後は手術を行います。手術は通常の開腹手術に加え、患者様への侵襲の少ない腹腔鏡や子宮鏡を使用しての手術も行っていきます。

水曜日：水曜日はJAグループの関連病院である屋島総合病院の産婦人科診療の応援のため午前も午後も終日屋島総合病院での勤務となりますので、当院での患者様方には心配をお掛けいたしますが、滝宮総合病院では不在となります。

木曜日：午前とお昼は当院でのセンター検診と綾川町の住民検診での子宮がん検診を担当しています。

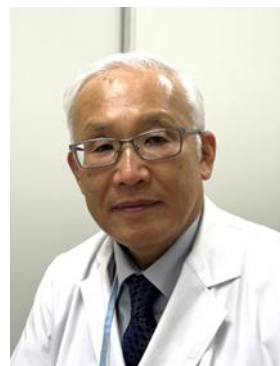
午後は通常の産婦人科の一般外来を行っています。

金曜日：月曜日、火曜日と同様に外来診療とドック健診を行っております。当院では分娩の取り扱いはありませんが、順調に経過している妊婦の方には妊娠中期頃までの妊婦健診を行い、ご希望の病院、クリニックへ紹介する体制を整えています。

産婦人科医の役割は、妊娠出産のサポートだけでなく、女性の健康を長期的に見守り支えケアしていく女性ヘルスケアが大事と考えており、自分は産婦人科専門医に加え、女性ヘルスケア専門医の資格も取得しております。

更年期障害、月経関連疾患、子宮脱膀胱瘤等骨盤臓器脱、子宮がん卵巣腫瘍の早期発見と治療など、産婦人科での専門的な医療を提供するとともに、更年期以降の女性に増える尿漏れや頻尿に対しても泌尿器科と連携して対応しております。

今後も患者様ひとりひとりに寄り添いながら、丁寧な診療するよう心掛けていきますので、安心して受診していただければと思います。



松野 慎介 先生（健康管理センター）の一週間

「厚生連健康管理センターかがわ」で県内の多くの方々の健康を守るために健診業務に従事しています。予防医学の重要性を胸に、健診を通じて病気の早期発見や健康維持の支援を目指しています。

月曜から金曜日の午前および木・金曜日の午後は、巡回バス健診に出向き、JAや企業、地域の方々の健康診断を行います。健診バスには必要な検査機器が備えられ、受診者は職場や地域の会場でスムーズに健診を受けられます。検査内容は、身長・体重測定、血圧測定、腹囲測定、視力・聴力検査、血液・尿検査、心電図、胸部X線・胃X線検査、腹部超音波検査、呼吸機能検査、眼底撮影、内科診察など多岐にわたり、健康状態を多角的に評価しています。

午後は月曜日PET-CT検診、その他の曜日は医療画像読影、施設健診を担当しています。PET-CT検診では、がんの早期発見を目指し、画像診断を通じて詳細な分析を行います。また、読影業務では肺や胃の悪性腫瘍の早期発見に取り組んでいます。また、あまり聞き慣れない健診も行っています。深夜業など特定業務従事者に対する健診、有機溶剤等の健診、特定化学物質健診、電離放射線健診、じん肺健診などです。さらに、火曜日午後にCTバス、水・金曜日に滝宮総合病院のCT装置による胸部CT検診を行っており、肺癌の早期発見に取り組んでいます。

その他、健康管理センターの産業医資格を持っている医師は、ストレスチェックや面談を行っています。私は月1回、知的障害者の作業所に出向き、診察および通所者の健康に関する助言を行っています。

忙しい毎日ですが、休日には家族との時間を大切にしよう心がけています。大切な人たちとの時間を過ごすことで、新たな気持ちで仕事に向き合えます。そして、月1回マラソン大会に出場し、体力維持に努めています。

健診を通じて病気の早期発見に貢献し、適切な治療への橋渡しをすることが私の使命です。そして、健診から受診へ進んだ方には、「勇気を出して病院を受診しましたね」と温かい言葉をかけたいと思っています。日々の健診業務を通じて、皆さまの健康を支え続けることが私の願いです。



本田 智子 先生（泌尿器科）の一週間

月曜日・水曜日・木曜日の午前は外来診療を担当しています。診察室の扉が開き、一人ひとりの患者様と向き合う時間が始まります。泌尿器科では、頻尿や排尿困難、尿路感染症、癌など、多くの方が悩む症状を扱っています。問診を通じて患者様の声にじっくり耳を傾け、必要に応じて超音波検査や膀胱鏡検査を追加しながら診断を進めていきます。症状に合わせた適切な治療法を提案し、少しでも不安を和らげられるよう心がけています。

午後は手術に入ることが多く、月曜日・火曜日・水曜日・金曜日には常森先生とともに手術を担当しています。腎臓や膀胱、前立腺など、泌尿器科の手術は多岐にわたり、患者様の健康を回復するために、確実な治療を目指します。手術のない午後には、検査や処置を行い、内視鏡の映像や放射線画像、さらには検査データを総合的に分析しながら診断の精度を高めています。処置に関しても、患者様の症状に応じて適切な対応をしながら、回復を支えるための医療を提供しています。

入院患者様の診療は、日々欠かすことのできない重要な業務です。患者様の病気と向き合い、治療にあたることはもちろんのこと、安心して入院生活を送れるよう努めています。

こうして、一週間が過ぎていきます。泌尿器科は男性だけでなく、女性や子どもの病気にも関わる幅広い分野です。どなたでも気軽に相談できる環境をつくるのが、私の役割だと考えています。もし気になることがあれば、遠慮なくお声がけください。

